

令和2年度 施策要望項目

4 施策推進のための環境づくり

No	項目	要望内容	要望団体	回答
1	予算編成と執行について	<p>当協会における障害者福祉関係事業の推進については、県の様々なご指導、ご支援をいただく中で、その円滑、効果的な執行に努めているところである。</p> <p>また、今後の県事業の執行においても、それぞれの事業環境の変化等を踏まえながら最大の事業効果が得られるよう、お示しいただく予算の効果的、効率的執行に努めて参りたいと考えている。</p> <p>一方、障害者社会推進センターの事業や各委託事業については、必要十分な事務執行経費がいただけていないことから、自己財源の乏しい協会の運営に大きな影響を与えているところである。</p> <p>については、来年度予算の編成作業におきましても、県財政当局への予算要求に当たり、各事業の現状分析、方針策定時などに、執行の実情や改善についてヒアリングの機会を設けていただくようお願いしたい。</p> <p>また、編成される予算の数値だけではなく、内容と考え方、方針などについて、その内容を十分理解した上で遺漏なく執行できるよう、予算編成中や編成後可能な限り早期の説明等がいただけるようお願いする。</p>	山梨県障害者福祉協会	<p>令和2年度の当初予算に係る県財政課への要求にあたっては、貴協会事務局からのヒアリング機会を設け、各事業の現状などをお聞きしながら、限られた予算の中で最大の事業効果が得られるよう、予算要求をいたしました。</p> <p>予算の内容とその考え方などについては、県議会の承認を得た後、可能な限り早期に説明して参ります。</p>